

映像を用いた体育・保健体育授業の省察

研究キーワード



- 体育・保健体育（授業）
小中学校での授業をサポート
- 体育・保健体育（担当者）
言語活動の充実、新学習指導要領への対応、小中連携の推進
- 剣道
児童・生徒・学生・一般（外国人を含む）に対する剣道の普及と指導

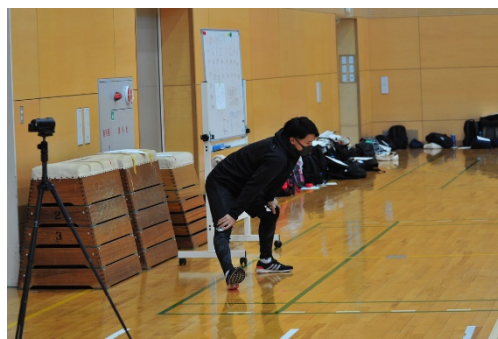
連携アピール



- 自分は体育が苦手だから、児童に体育を指導するのは難しいと感じている先生方に寄り添えればと考えています。例えば逆上がりができなくても、児童に逆上がりをさせることは可能です。動きを言語化していくことでそれは可能となり、示範せずに達成へ導くこともできます。
- 運動嫌いな子ども、技ができなくて体育がつまらないと思っている子どもにも寄り添いたいと思っています。一人でも多くの児童・生徒が、体育って楽しいと思ってもらえるよう、お手伝いできればと考えています。

本研究の概要

- 体育・保健体育授業の授業をサポートします。VTRによる省察が中心となります。
- 運動が苦手な児童生徒をVTRによる省察でサポートします。
- ICTを用いた思考・判断を促す体育・保健体育授業の展開と一緒に考えていきます。



研究者



加藤 純一（かとう じゅんいち）
教育学部教育学科 教授

